

事業所名

放課後児童デイサービスセンターがくがく

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

5 日

法人（事業所）理念		人間はみな同じ 明日を信じ 限りなき前進をしよう 【私たちのかまえ】人間への愛情と信頼の上に立とう・子どもを見つめすこやかに育てよう・内にひそむ可能性を引き出そう							
支援方針		①子どもたちの自己肯定感を育む 活動を通して、子どもたちが自信を持って生きることを支えていく。 ②発達を支える 発達保障の観点に立ち、基本的な生活習慣と社会性の習得を支援する。 ③活動の場を保障する 放課後や夏休み等の長期休暇中における活動の場を保障する。 ④レスパイト 保護者の就労支援や家族の一時的な休息を図るための支援を行なう。							
営業時間		平日（放課後）	15 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		休業日	9 時	0 分から	16 時	0 分まで			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・利用時に健康状態の確認を行ないます。（来所時検温実施、必要に応じて適宜検温や体調確認など） ・基本的な生活スキルについて、自分自身で出来るようになるように、その児童に合った方法を考えながら支援します。（手洗い・歯磨き・着替え・トイレ支援など） 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・課題遊びや自由遊びの中で、指先を使う・身体全体を使うなど、いろいろな体の動かし方を経験できるような遊びを提供します。 ・児童それぞれの独自の感覚の特性を把握し、過ごしやすい環境の調整を行ないます。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュールや時間など、本人にとって理解しやすい方法を考え、見通しをもって活動に参加できるように支援します。（イラストを用いたスケジュールの提示・タイムタイマーの活用など） ・様々なストレスがかかった時に、児童が自分自身でどのように対処していくかというレパトリーを増やすことが出来るよう、対処方法を知らせたり児童と一緒に考えたりします。 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・職員は、受け止めと共感を丁寧に示す中で、児童が安心して自分の気持ちや思いを相手に伝えることが出来るように支援します。また、その伝え方も一緒に考えていきます。 ・遊びながら職員や他の児童とのやり取り（言葉やジェスチャーなど）を経験し、「相手に伝えたい」という気持ちが育つよう支援します。 ・困った時やどうしたらよいか分からない時には、職員に相談したり一緒に考えたりして解決できるようにします。 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・職員や他の児童と一緒に楽しさを共有することで、安心して大人や子どもと関わることが出来るようにします。 ・子ども同士が遊ぶ時には、職員は見守ったり間に入って一緒に遊んだりし、利用児童が他の児童と一緒に楽しく遊ぶことが出来るよう支援します。 ・順番に行なう、ルールを守る、失敗や負けを受け入れるなど、他者と一緒に生活していくために必要なスキルを身につける機会を作ります。職員は、見本を見せる、助言をするなどの支援を行ないます。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・送り迎えの際や連絡帳にて、保護者との情報共有を行ないます。 ・通信や写真を通して、事業所での活動をお知らせします。 ・保護者との面談を行ない、家族と児童の成長について共有します。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・利用児童の今後の生活、卒業後の進路などについて情報提供を行ないます。 ・当事業所卒業後の福祉サービス利用について、必要に応じて次のサービスへの引継ぎを行ないます。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や相談支援事業所、他の放課後等デイサービス事業所、医療機関、子ども家庭センター（児童相談所）との連携を行ない、利用児童の情報を共有したり、関係者が集まって話し合いを行なったりします。 ・公共の施設（公園・スーパー・図書館など）を利用し、ルールを学びながら地域資源を活用します。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・発達検査、障害全般、強度行動障害、虐待防止、感染症等について、法人内・事業所内での学習会や外部研修に参加して学びます。 ・事業所内会議にて、利用児童の成長や発達について学ぶ機会をもちます。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・ハロウィンイベント（10月）、クリスマス会（12月）、節分（2月）など ・防災訓練（避難訓練・消火器訓練・不審者対応訓練など） ・プール活動（夏休み期間中） 							